

体力向上事業

スポーツ課

1 事業目的

本県の小・中学校の児童生徒の体力・運動能力は、全国平均と比較すると、中学校男子以外下回っており、特に、中学校女子の全国平均との差が大きい状況が続いているほか、運動する児童生徒としない児童生徒の二極化も進んでいる。また、中学校女子の運動部活動加入率が全国平均と比較して低く、運動離れの傾向がみられる。

そのため、体力・運動能力の向上と運動好きな子どもを増やし、生涯にわたって運動・スポーツに親しむための基礎づくりへの支援をする。

2 事業内容

子どもの体力向上に向けて

学校全体としての取組、体育授業の改善

- (1)「体力向上プラン」の見直しとPDCAサイクルの確立
 - ・調査結果の分析、自校の成果と課題の共有、「体力向上プラン」の見直し
 - ・すべての学年で体力テスト実施、小中連携による系統的指導
 - ・1校1運動の日常化による運動時間の確保、運動習慣形成
- (2)体力テストフィードバック事業
 - ・体力テストフィードバックシステムによる、市町村・学校・個人データの活用
- (3)ながのスポーツスタジアム事業
 - ・ホームページ上で他校の記録と競い合い、運動時間の確保、運動への意欲付け
- (4)子どもの意欲を引き出す授業への改善と教員の指導力向上
 - ・できた喜びを実感できる授業、課題のある体力要素を高めていく授業

長野県版運動プログラム普及事業

- (1)児童生徒の体力向上支援事業【211千円】
 - ・これまでの運動プログラムを基に、児童生徒の現状に合った内容への改定
 - ・モデル市町村の取組の検証、先駆的・効果的取組の提言
 - ・「幼児期からの運動遊び」プログラムの活用、幼児期からの運動習慣形成の推進
- (2)キッズ運動遊びどこでもゼミナール事業【221千円】
 - ・運動遊び教室の開催（幼児期～小学校低学年の長野県版運動プログラムの普及）
講師 運動遊びについて専門的に研究を行っている大学教授
対象 園児・児童、教員、保育士、児童クラブ指導員、保護者、地域指導者等
- (3)体づくり運動実技講習会事業【374千円】
 - ・小学校高学年と中学校の授業において、体づくり運動実技講習会を開催
講師 体づくり運動を研究している大学教授、アスレティック・トレーナー
対象 小中学校児童生徒及び教員

運動部活動指導の工夫・改善支援事業

～ 長野県中学生期のスポーツ活動指針の普及・啓発事業 ～

- (1)運動部活動指導者研修事業【1,090千円】
 - ・運動部活動指導者研修会の開催（実技研修、体幹トレーニング、外部指導者向け）
 - ・体罰根絶、スポーツ頭部外傷や心臓振盪から子どもを守る研修会の開催
 - ・女子生徒指導のあり方研修会の開催
- (2)運動部活動支援・協力派遣事業【540千円】
 - ・運動部活動指導者研修会中央研修への指導者派遣
 - ・モデル校へのアスレティック・トレーナー等派遣を通じた実践研究
 - ・トップアスリートの派遣によるジュニアアスリートへの支援
 - ・運動部活動PTA研修会の開催
- (3)運動部活動等推進委員会事業【779千円】
 - ・県中体連と連携し、運動部活動における効果的な指導・運営の研究

3 平成27年度予算額 321万5千円